

《大会及び競技注意事項》

1. 規則について

- ・本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び陸連が定める陸上競技活動再開のガイダンス、本大会競技注意事項により実施する。

2. ・大会会場の使用について（ウォーミングアップ・待機場所・駐車場 等）

（1）ウォーミングアップについて

- ・競技場まわりの外周コース内を利用出来る。ただし、アップシューズを着用しての利用とし、スパイクの使用は禁止とする。一般の利用者を最優先に使用し、集団走行は禁止とする。

（2）待機場所、更衣室について

- ・室内待機場所は準備しない。また、テントの設営はサブグラウンド及び駐車場のみとする。
- ・更衣は各団場で用意したテント内で済ませること。陸上競技場内の更衣室は開放しない。

（4）駐車場について

- ・事前に申請を行った競技会関係車両のみ指定された駐車場の利用を許可する。

（5）観覧席の利用について

- ・無観客試合のため、メインスタンド・バックスタンドを含めた観客席全てを立入禁止とする。

（5）競技場の入退場について

- ・入場人数の制限と動線の確保を行うため、入場口を100mスタート側、退場口をフィニッシュ側に設け一方通行とする。受付にて配布されたリボンをつけた者のみ（サポートスタッフ3名+選手数）競技場に入ることが出来る。（赤→サポートスタッフ/オレンジ→選手）

（7）サポートについて

- ・競技場内に入場できるスタッフは1チーム3名までとし、体調チェックリストを提出すること。
- ・リボンをつけたサポート者は二次（最終）招集者のみの入場エリアにも入場を許可する。
- ・応援や記録を伝える行為は禁止とする。同チームの競技者が不出場時は一端退場すること。

（8）選手について

- ・出場するレースのスタート30分前より入場を認める。場内は係員の指示に従うこと。
- ・レースが終わった者からすみやかに競技場内から退場すること。

3. 団体受付、シューズの測定、競技者の招集・棄権について

（1）団体受付について

- ・全参加団体は、最初の参加種目90分前までに、必ず団体受付を行うこと。
- ・団体受付は、一次コールを兼ねて下記手続きを代表者1名が行うこと。
 - ① 参加料の納入・②棄権者申告・③腰ゼッケン、入退場用リボンの配布
 - ④【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシートの回収
- ・腰ゼッケンはシール式とし剥がれないよう付けること、使用後は各団体にて処分すること。

（2）シューズの使用について

- ・本大会はWAにて定められた規則と日本陸連から示された猶予期間に則り、厚さ2.5cm以上のシューズについて条件付での使用を許可する。ただし、WAに関わる記録としては公認されないこと、各所属カテゴリ（陸連、学連、高体連等）の該当記録への取り扱いに十分留意し、各選手が自己責任のもとで使用を判断すること。

また、WA規定外のシューズを使用した場合はリザルトにはTR5が明記される。

（3）シューズの測定について

- ・事前に登録されたシューズがWAのリストに掲載されていないシューズは全て測定対象する。
- ・各レース90分前までに指定された場所（100mスタート地点付近）にて測定を受けること。

(4) 競技者の二次（最終）コールについて

- ・各レースのスタート時間20分前より、5000mスタート地点付近にてレーンナンバー順の呼び出し方式による腰ゼッケンとシューズの確認を行う。登録と違うシューズを確認した場合は即失格とする。二次コールを終えた者のみスタート地点に入場することが出来る。

4. ナンバーカード・腰ゼッケンについて

- (1) ナンバーカードは各自で用意し、プログラム記載のレーンナンバーを白地に黒数字で明確に書き、胸部と背部につけること。（大きさ：20cm×25cm：字の太さ2cm）
- (2) 団体受付時に配布される写真判定用腰ゼッケン（シール式）をパンツの右に貼り付け、判定カメラから明確に認識出来るよう取り付けてレースに出場すること。腰ゼッケンは返却不要とし、各自で処分すること。

5. 新型コロナウイルス拡散防止対策について 下記を徹底して感染防止に努めること。

- (1) 自身のレース以外はマスクを着用すること。
咳をする際には、咳エチケットにより飛沫を飛ばさないようにする。
- (2) 3密を回避（下記の3点が生じる場所を徹底的に解消する）
 - ・密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
 - ・密集場所（多くの人が密集している）
 - ・密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）
- (3) こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つ。
- (4) 競技会終了後2週間についても、【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシートを利用し、に体調管理に十分注意すること。競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告・相談後、必ず大会主催者に報告すること。

6. その他

- (1) 競技会運営上の連絡事項及び追加注意事項（競技日程変更等）が発生した場合は、アナウンスにて各参加団体へ連絡を行う。
- (2) 競技結果または行為に関する抗議がある場合は、速報発表後30分以内に大会参加申込責任者が受付に申し出ること。
- (3) 盗難・紛失について
主催者側で発見した物品については一時保管（1ヶ月）するが、その他について一切の責任を負わない。また、発生したゴミについては、各団体が責任を持って持ち帰ること。
- (4) 競技中の事故等について
競技中に発生した傷害、疾病についての対応は陸連からのガイダンスに沿って行うが、主催者側での責任は一切負わない。
- (5) 喫煙について
競技場内・建物内は全て禁煙とする。
- (6) 本学競技会のホームページ更新のお知らせ
プログラム編成及びナンバー、結果等は下記にて確認をお願いします。
 - ・大会3日前 プログラム（タイムテーブル・組編成）をメールにて配布。
 - ・大会当日の結果 紙面による結果は行わず、速報サイトのみとする。
 - ・大会3日後以内 公式大会結果（メール及び競技会結果公式ページにアップ）
- (7) その他、不明な点は下記連絡先及び当日に大会受付にて問い合わせること。

<担当・お問い合わせ先>

平成国際大学陸上競技部 駅伝主務 永田（ながた）070-5501-0263